

平成16年12月期 第3四半期財務・業績の状況（非連結）

平成16年10月27日

会社名 株式会社KG情報

 (URL <http://www.kg-net.co.jp>)

(コード番号：2408 登録銘柄)

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 益田 武美

問合せ先 責任者役職名 執行役員 管理本部長

氏名 三上 芳久

TEL (086) 241-5522

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 影響額が僅少なものであるについて、一部簡便な手続きを採用しております。

2. 平成16年12月期第3四半期財務・業績の概況（平成15年12月21日～平成16年9月20日）

(1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満は切捨て表示)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年12月期第3四半期	3,206	(-)	622	(-)	611	(-)	317	(-)
15年12月期第3四半期	-	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)
(参考) 15年12月期	3,836	(3.4)	589	(3,615.1)	583	(721.7)	285	(-)

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
16年12月期第3四半期	58	93	57	06
15年12月期第3四半期	-	-	-	-
(参考) 15年12月期	53	71	-	-

(注)1. 四半期営業成績の開示は当四半期から行っているため、前年同四半期については記載しておりません。

営業収益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 15年12月期当期純利益の前年増減率については、14年12月期は当期純損失を計上していたため、記載しておりません。

3. 上記、四半期の数値は監査法人による監査は受けておりません。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、輸出入の拡大などにより全般的に企業業績が堅調に推移したことにより、設備投資や雇用情勢にも回復傾向が見られておりますが、原油価格の高騰や世界情勢不安などにより先行きの不透明感は一掃できない状況となっております。

このような中、当社は昨年創刊したクーポンインフリーペーパー「月刊イーノ」の定着及び拡大を中心に事業展開してまいりました。「月刊イーノ」は昨年創刊の3誌に加え、今期新たに創刊した2誌も着実に拡大しており、今後、基幹事業への成長が期待できる状況となっております。現在の基幹事業である求人関連情報も引き続き安定した水準を確保しており、業績は順調に推移いたしました。また、5月には香港で、9月には上海で子会社を設立し、来期以降の情報誌発行に向けて準備に入っております。このように事業拡大に注力する一方、既存事業に係る情報誌売上原価の抑制に取り組み、利益率の向上に努めた結果、営業収益は32億6百万円、営業利益は6億2千2百万円、経常利益は6億1千1百万円、当期純利益は3億1千7百万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満は切捨て表示)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年12月期第3四半期	5,607	3,533	63.0	588 96
15年12月期第3四半期	-	-	-	- -
(参考) 15年12月期	4,894	2,503	51.1	470 32

(注) 四半期決算の開示は、当第3四半期より実施しておりますので、前年同四半期との比較は記載しておりません。

【 キャッシュ・フローの状況 】

(百万円未満は切捨て表示)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年12月期第3四半期	337	△63	379	3,075
15年12月期第3四半期	-	-	-	-
(参考) 15年12月期	624	54	△351	2,421

(注) 四半期決算の開示は、当第3四半期より実施しておりますので、前年同四半期との比較は記載しておりません。

株式会社KG情報

 岡山本社(管理本部) 〒700-0952 岡山市平田170-108 TEL.086-241-5522 FAX.086-244-4911 <http://www.kg-net.co.jp>



[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における総資産は、前事業年度末と比較して7億1千3百万円増加して、56億7百万円となりました。流動資産については、6億8千8百万円増加いたしました。これは主に有償一般募集増資による新株式発行等により、現金及び預金が6億5千3百万円増加したことによるものであります。固定資産については、編集システムの導入やネオン看板の新設等により2千4百万円増加いたしました。流動負債については、未払法人税等が1億2千2百万円減少し、賞与引当金が9千1百万円増加したこと等により1千6百万円減少いたしました。固定負債については、長期借入金が3億1千3百万円減少したこと等により3億円減少いたしました。

株主資本は、有償一般募集増資による資本金3億2百万円、資本準備金4億6千1百万円の増加などにより10億3千万円増加して35億3千3百万円となりました。この結果、株主資本比率は63.0%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、当四半期の現金及び現金同等物の期末残高は30億7千5百万円となり、前事業年度末と比較して6億5千3百万円増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローにより増加した資金は、3億3千7百万円となりました。これは税金等調整前四半期純利益6億1千3百万円に非資金費用である減価償却費4千7百万円や賞与引当金の増加額9千1百万円を加えたもの等による資金増加と法人税等の支払額4億1千8百万円や売上債権の増加2千万円等による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローにより減少した資金は、6千3百万円となりました。これは有形固定資産の取得による支出1千6百万円及び長期貸付金による支出1千8百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローにより増加した資金は、3億7千9百万円となりましたが、これは新株式の発行による収入7億5千4百万円による資金の増加及び長期借入金の返済による支出3億2千2百万円と配当金の支払額5千3百万円による資金の減少によるものであります。

(注) 上記記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 16年12月期の業績予想(平成15年12月21日～平成16年12月20日)

(百万円未満は切捨て表示)

	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期 末	
通 期	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
	4,453	900	455	5 00	10 00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 81円80銭

なお、1株当たり予想当期純利益(通期)は期中平均発行済株式数を5,561,869株として算出しております。

[業績予想に関する定性的情報等]

上記、業績予想に関し、営業収益についてはクーポンインフリーペーパー「月刊イーノ」の順調な成長及び基幹事業である求人関連情報の安定した水準の確保等により、前回予想どおり推移するものと考えております。

一方、経常利益は9億円(前回予想8億1百万円)、当期純利益は4億5千5百万円(前回予想3億7千6百万円)とそれぞれ上方修正しております。その主な要因は、発行ロスの削減による材料費、外注加工費の調整及び作業工程の改善並びに編集システムの導入、改善による効率向上に伴う人員増の抑制等により営業原価を抑えることができたこと、新規事業及び新規エリア拡大のための市場開発費が効率のよい活動を実施することにより抑えられたことによる販売費及び一般管理費の抑制であります。

この結果、1株当たり予想当期純利益は81円80銭(前回予想62円82銭)となりました。

なお、1株あたりの年間配当金につきましては、10円(中間配当5円、期末配当5円)と前回発表と同額とさせていただきます。

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、状況の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料

(要約) 四半期貸借対照表、(要約) 四半期損益計算書、(要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書など

[添付資料]

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当四半期 平成16年9月20日現在		前年同四半期 平成15年9月20日現在		増 減		(参 考) 平成15年12月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%		%		%
I 流 動 資 産								
1 現 金 及 び 預 金	3,075,493		—		—		2,421,528	
2 受 取 手 形	4,284		—		—		4,548	
3 売 掛 金	505,487		—		—		486,279	
4 た な 卸 資 産	13,030		—		—		11,612	
5 そ の 他	57,518		—		—		48,257	
6 貸 倒 引 当 金	△7,184		—		—		△12,335	
流 動 資 産 合 計	3,648,629	65.1	—	—	—	—	2,959,890	60.5
II 固 定 資 産								
1 有 形 固 定 資 産			—		—			
(1) 建 物	251,531		—		—		262,574	
(2) 土 地	1,133,637		—		—		1,133,637	
(3) そ の 他	123,017		—		—		121,311	
有 形 固 定 資 産 合 計	1,508,185		—		—		1,517,522	
2 無 形 固 定 資 産	32,899		—		—		24,179	
3 投 資 そ の 他 の 資 産			—		—			
(1) 投 資 そ の 他 の 資 産	421,463		—		—		394,827	
(2) 貸 倒 引 当 金	△3,422		—		—		△1,852	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	418,041		—		—		392,974	
固 定 資 産 合 計	1,959,126	34.9	—	—	—	—	1,934,677	39.5
資 産 合 計	5,607,755	100.0	—	—	—	—	4,894,567	100.0
(負 債 の 部)								
I 流 動 負 債								
1 買 掛 金	153,225		—		—		134,026	
2 1年内返済予定長期借入金	451,155		—		—		459,505	
3 未 払 金	294,599		—		—		304,644	
4 未 払 法 人 税 等	163,481		—		—		285,524	
5 前 受 金	406,390		—		—		369,550	
6 賞 与 引 当 金	110,592		—		—		19,559	
7 そ の 他	45,052		—		—		68,468	
流 動 負 債 合 計	1,624,497	29.0	—	—	—	—	1,641,278	33.6
II 固 定 負 債								
1 長 期 借 入 金	193,670		—		—		507,385	
2 退 職 給 付 引 当 金	56,255		—		—		50,994	
3 役 員 退 職 慰 勞 引 当 金	197,697		—		—		190,644	
4 預 り 保 証 金	2,198		—		—		934	
固 定 負 債 合 計	449,820	8.0	—	—	—	—	749,958	15.3
負 債 合 計	2,074,318	37.0	—	—	—	—	2,391,237	48.9
(資 本 の 部)								
I 資 本 金	943,769	16.8	—	—	—	—	641,150	13.1
II 資 本 剰 余 金	893,937	15.9	—	—	—	—	432,900	8.8
III 利 益 剰 余 金	1,675,149	29.9	—	—	—	—	1,410,931	28.8
IV その他有価証券評価差額金	20,607	0.4	—	—	—	—	18,373	0.4
V 自 己 株 式	△25	0.0	—	—	—	—	△25	△0.0
資 本 合 計	3,533,437	63.0	—	—	—	—	2,503,330	51.1
負 債 及 び 資 本 合 計	5,607,755	100.0	—	—	—	—	4,894,567	100.0

(注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 当四半期より四半期貸借対照表の開示を行っているため、前年同四半期については記載しておりません。

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 自 平成15年12月21日 至 平成16年 9月20日		前年同四半期 自 平成14年12月21日 至 平成15年 9月20日		増 減		(参 考) 平成15年12月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
I 営業収益	3,206,318	100.0	—	—	—	—	3,836,026	100.0
II 営業原価	2,034,691	63.5	—	—	—	—	2,504,714	65.3
営業総利益	1,171,626	36.5	—	—	—	—	1,331,311	34.7
III 販売費及び一般管理費	549,005	17.1	—	—	—	—	741,879	19.3
営業利益	622,621	19.4	—	—	—	—	589,432	15.4
IV 営業外収益	13,328	0.4	—	—	—	—	27,464	0.7
V 営業外費用	24,383	0.7	—	—	—	—	33,384	0.9
経常利益	611,565	19.1	—	—	—	—	583,512	15.2
VI 特別利益	2,741	0.0	—	—	—	—	—	—
VII 特別損失	628	0.0	—	—	—	—	20,473	0.5
税金等調整前四半期 (当期)純利益	613,679	19.1	—	—	—	—	563,038	14.7
税金費用	296,237	9.2	—	—	—	—	277,121	7.2
四半期(当期)純利益	317,442	9.9	—	—	—	—	285,918	7.5

(注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 当四半期より四半期損益計算書の開示を行っているため、前年同四半期については記載しておりません。

3. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当四半期	前年同四半期	(参 考)
		自 平成15年12月21日 至 平成16年 9月20日	自 平成14年12月21日 至 平成15年 9月20日	平成15年12月期
		金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1 税金等調整前四半期(当期)純利益		613,679	—	563,038
2 減 価 償 却 費		47,340	—	68,302
3 賞与引当金の増加額		91,033	—	2,816
4 退職給付引当金の増減額(△:減少)		5,260	—	△966
5 役員退職慰労引当金の増加額		7,052	—	32,299
6 貸倒引当金の減少額		△3,580	—	△371
7 受取利息及び受取配当金		△958	—	△1,617
8 支 払 利 息		8,469	—	16,689
9 新 株 発 行 費		9,301	—	—
10 固 定 資 産 売 却 損		47	—	9
11 固 定 資 産 除 却 損		581	—	1,948
12 売 上 債 権 の 増 加 額		△20,515	—	△78,365
13 た な 卸 資 産 の 増 加 額		△1,417	—	△3,452
14 その他流動資産の増加額		△9,256	—	△1,933
15 仕 入 債 務 の 増 加 額		19,199	—	19,283
16 その他の負債の増減額(△:減少)		△4,945	—	35,460
17 そ の 他		2,672	—	61
小 計		763,963	—	653,201
18 利息及び配当金の受取額		903	—	1,606
19 利息の支払額		△8,592	—	△15,318
20 法人税等の支払額		△418,280	—	△15,004
営業活動によるキャッシュ・フロー		337,994	—	624,485
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1 有形固定資産の取得による支出		△16,368	—	△21,352
2 有形固定資産の売却による収入		—	—	971
3 投資有価証券の売却による収入		—	—	664
4 差入保証金の払込による支出		△3,606	—	△7,944
5 差入保証金の返還による収入		2,250	—	84,633
6 長期貸付金による支出		△18,461	—	—
7 そ の 他		△26,907	—	△2,559
投資活動によるキャッシュ・フロー		△63,094	—	54,412
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1 長期借入金の返済による支出		△322,065	—	△351,460
2 配 当 金 の 支 払 額		△53,225	—	—
3 株式の発行による収入		754,355	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー		379,065	—	△351,460
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		—	—	—
V 現金及び現金同等物の増加額		653,964	—	327,438
VI 現金及び現金同等物の期首残高		2,421,528	—	2,094,090
VII 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高		3,075,493	—	2,421,528

(注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 当四半期より四半期キャッシュ・フロー計算書の開示を行っているため、前年同四半期については記載して
 おりません。



4. 生産、申込及び販売の状況

(1) 生産実績

当四半期の生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

事業部門別	金額	前年同期比 (%)
求人関連情報	1,201,765	—
ライフ関連情報	820,946	—
その他	11,979	—
合計	2,034,691	—

- (注) 1. 金額は、営業原価によっております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. その他は、主に職業紹介事業に係るものであります。
 4. 当四半期より四半期生産実績の開示を行っているため、前年同四半期比については記載しておりません。

(2) 申込実績

当四半期の情報誌の掲載にかかる申込実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

事業部門別	申込高		申込残高	
	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)
求人関連情報	2,037,455	—	665,842	—
ライフ関連情報	1,038,601	—	319,103	—
合計	3,076,057	—	984,946	—

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 上記の申込高には当期の申込金額を、申込残高には当期末現在の未掲載（今後掲載されるもの）の金額を記載しております。
 3. 当四半期より四半期申込実績の開示を行っているため、前年同四半期比については記載しておりません。

(3) 販売実績

当四半期の販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

事業部門別	金額	前年同期比 (%)
求人関連情報	2,219,815	—
ライフ関連情報	947,587	—
その他	38,914	—
合計	3,206,318	—

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. その他は、主に職業紹介事業に係るものであります。
 3. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、販売先が多岐にわたり、販売実績が総販売実績の100分の10を上回る販売先がありませんので記載を省略しております。
 4. 当社は輸出取引を行っておりません。
 5. 当四半期より四半期販売実績の開示を行っているため、前年同四半期比については記載しておりません。

当四半期の販売実績をエリア別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

エリア別	金額	前年同期比 (%)
岡山県	1,385,926	—
広島県	1,052,191	—
香川県	461,132	—
その他	307,067	—
合計	3,206,318	—

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. その他は、愛媛県、兵庫県及び徳島県であります。
 3. 当四半期より四半期販売実績の開示を行っているため、前年同四半期比については記載しておりません。